

【刊夕】日四十月二

常磐新報

原五稅郵錢十五月一錢貳金部一
 錢十五行一詰字三十號五 料告廣
 治文崎川人刷印人輯編發
 五三町橋長町平郡城石縣島福
 番〇三六話電 社聞新日每警常 所行發
 社會式株刷印日每警常 所刷印

思ひ出

小林つね子

おぎんちゃん私の小さな時歌つたつけ「つね子ちゃんとなら何處までも仙波の沼の中までも」「つね子ちゃんとならどこまでも日本のはてまでどこまでも」遊びに倦きた頃「サア町へ行さませう、赤いおべへ見に」其頃敷へる程しかなかつた吳服屋の飾棚の前で見とれたのが毎日でした赤いガスの灯る頃歸る道すがら「つね子ちゃんのお手々が三つあつめた位のお正月を過すと、大きな袂の着物を着てお嫁さんに行くの、其時おぎんも一緒に歩いて行くの」と言つて脊中の上の私の足をなでました

無題

谷川清流

俺は見た俺は見た冷たいものを……氷ぢやない霜ぢやない雪ぢやない二十世紀が生んだ赤子だ雀の巢を頭にのつけぼろ／＼の着物にくろまつて

社倉から塵溜へほうり出された捨子だ赤子が又赤子を背負つてゐる

軒に立つて哀れを乞ふおゝその聲！なんと云ふ憎悪に充ちた聲だろう。あだかも地獄の底からひびく亡者のうめき聲だ其の聲俺には赤井風よりもはるかに冷たかつた俺はだまつて五錢玉一ツくられた

短歌

ひとみ

我がもたえをたれにつげなにかたはらの博多人形のほゝをみつめり

我が母は病みておはしぬ淋しさに友の寫真を出してながめぬ

この頃の我が心にも宿しけん母にしかられすゝりなく我れ

澄みし夜に外に出て来て空

文藝募集

ながむれど流れて落つる星一つあり

消えて行く我がしたわしの君故にあらはに出さねどなみだして落つ

鈴の様な君のひとみの清らしさ流れにうかぶ夕月の如くに

更たけて家路さし行く我が胸に君おもふ心あふれ出にけり

商賣戦線異常あり
 決死的大廉賣？
秋山時計店
 平町有聲座前

舊歲末年始大賣出し

- △特製學生カバン 廿五錢
- △女學生用手提 五十錢
- △上皮製ランドセル 貳圓廿錢
- △上カテーカメラ 五十錢

福引大景品自轉車、箆筒其他山の如し

二月七日ヨリ十五日マデ

平町一丁目 **森下商店**

外科

性病科
 性病科
 X光線科

安齊外科醫院
 電話四七五番

磐城土産
 鯉節と
 鹽から
 配達敏速



魚問屋

最優 最志
 大平 賀四
 代理 目平
 本店 盛電
 命生 榮番
 一三番

貸切の……
 御用命は……

新型ランドローセダンの
磐城タクシーへ
電五六九

ヨウ！モーターン！
 い服を求めたね
 断然三一年型だよ
 シヤコレカネ

例の……「ソレ」

正札堂



六三四電通場車停目丁四町平

器灸温ムウチラ

醫學博士名推獎

胃腸病 婦人病 其他の慢性諸症
 肥り度い人の福音 熱くなく痕つ
 かす無煙式 誰にも出来る理想的
 家庭治療器

特許賣專
 約代理 許特賣專
 販理療 福島縣平町五ノ廿八
 賣部部 產婆 關口悦子

志賀齒科醫院
 福島縣平町白銀町九

定價表
 金拾參圓 藥及特效五週間分付
 金拾圓 藥及特效五週間分付
 (説明書呈)

職業に見覚えめた 二新らしい傾向二

兒童の性能試験結果

石城郡平町職業紹介所では十二日平第一小學校兒童の本春卒業すべき者の中で就職希望者男七名に就て性能試験を行ひ個別にその志望を申出した處、洋服屋の弟子、齒科醫の技工、製靴工とかいふ様に昨年あたりまでは役場或ひは各官署の給仕の如き希望者が多かつたが本年はこの種の者が一人もない、是は職業に見覚えめて來た結果とも見られると所員は語つてゐた

正文殺到で 正月も不休

入山礦發表

石城郡湯本町入山炭礦では從來舊正月の元日、二日は公休日として操業を休んだが今年は正文激増による貯炭皆無等の關係から公休を見合せることになり十日各部従業員に對してそれぞれ發表した

大八洲と昭和坊は 石城地方に不適當

いかさま稻種に迷ふなど

農試分場から注意

最近東京富農協會なるものが石城郡各地の農家に對し水稻品種大八洲の

宣傳を行つてゐるが右品種は分蘗少く熟期遅く米質不良で本郡の如き絶對に適しないまた昨年昭和坊と稱する新品種を同一宣傳のもとに一合一圓の高價を以て賣り歩いたものがあるがこれも熟期が遅く收稔皆無であつたので農事試験場でも

官立萬能

志望別調べ

依然として

瀧城中學校の本春卒業生は總計百九十一名であるが卒業後直に實業につくもの四十三名で他は上級學校を志望してゐるか目下志望者は勿論論議進は課外教授をし専心受験準備に餘念ない有様である志望者中第一位を

今年に 絶対に斯くの如きいかさま宣傳に迷はされぬやうに注意を發したこれにつき試験場では語る

私の感想 母の祈り (上)

(婦人座談會朗讀)
金成きみ

木枯の吹く夜火鉢を圍んで私は考へさせられる。都會地は云ふに及ばず、小町村の處に日々が増えつゝあるカフエー、パー、お茶屋等は如何に利用され如何に悪用されつゝある事? 休日の一大家族連れにて

占むるはやはり高等學校で廿七名次は就職難の無い師範二部で廿名その他は左の如くである

- 商業大學豫科三 醫科大學豫科九 工業科豫科一
- 高等師範一四 高等工業專門部一 高等商船五
- 高等農林二 高等園藝一 水産講習所一 海軍機關一
- 同經理三 陸軍士官學校二 醫學專門一 外語四 美術二 國學院一
- 同高師部一 大正大學一 宗教大學二 青山學院二
- 智山大學一 松學舎一 鐵道教習所一 鐵道學校一 逓信官吏講習所三
- 電氣學校一 物理學校一 農教養成所書學校一 商大經理講習一 東亞同文書院一 未定一

谷田川改修

愈々着工

石城郡玉川村の地元負擔工事谷田川の改修いよいよ

散步の歸るさ熱いカフエーに咽喉を、又久しぶりの友の語ひに食事せんが爲に利用され得るものなら單調なる生活にうるほひを付けてさても喜しい事である、一枚の紙にすら表裏のあるものを、こんな複雑な世の中に、かやうな事に用ひられるカフエー、パーも唯々それのみに喜ぶ事が出来ない悲しい、裏面を考へぬわけにはゆかぬ、よく云ふエロ、テロ、グロ三の社會

感謝状

火防の功績

平警察署では同管内小學校中火防方面に功績ある豊間神谷、高坂の三校に對し十二日感謝状を贈呈し同運動を督勵した

小川江筋總會

廿四日平町で

石城小川江筋普通水利組合通常總會は二十四日午前十時から平町各種團體事務所にて開催年度豫算を附議

昨年屠殺數

約一割の減少

平署管内に於ける五年度中の屠殺狀況は左の如くで前年度より約一割減少である
▽成牛牝八八牝四八計三
六▽犢牝四▽馬牝三六一
牡三三九計四〇〇▽豚牝

だとか、私にはその譯もよく知らぬけれども、我平町にもエロの發散原体が實に實に多い事を私如き者もよく知つて居る、朝毎の新聞を見るに赤面なしには見る事の出来ぬ大文字を羅列しての雑誌の廣告、又お藥の廣告等もカナ讀む子供に問はれて何と教ふべきかにまどう苦しさ、こつた文字が現今人心に受入れられると云ふのはさて何を物語つて居るものやら考へざるを得ない。

七六二牡七七計一五三九計二〇七六
去勢猶豫馬検査
石城産馬組合では來る十九日午後一時から平町大町加藤乘馬俱樂部において去勢猶豫検査を施行

政府米買上

面倒なので

政府の第二次米買上上げについて石城農會では各町村農會と連絡をとり極力應募を勧誘してゐるが現在石城地方の米價は幾分高値を示して居り殊に舊年末による決濟期にあること、比較的面倒な買上げに應ずる者は少く模様だから結局は前回に比し半減するものと見られてゐる

獎勵金授與

北郷氏外四名

石城一馬組合の四年度にお

得ない。社界面を見れば不況々々なる私等の家庭は如何にして日々を送らねばならぬか古枯のすきな風なら障子に遮る事も出来やう屏風に防せぐ事も出来るだらうが、それでも入るなら目張りしても凌げるでせう。物質的精神的の社界大嵐を垣間見せられた私にはとても安閑として手を束ねては居られない、慎重にも慎重なる態度を持して日々を送らねばならぬと考へる。

ける優良種收馬獎勵金授與式は十六日午後一時から上遠野驛市場で磐崎村北郷三郎平外四名に對し舉行した

平町人事

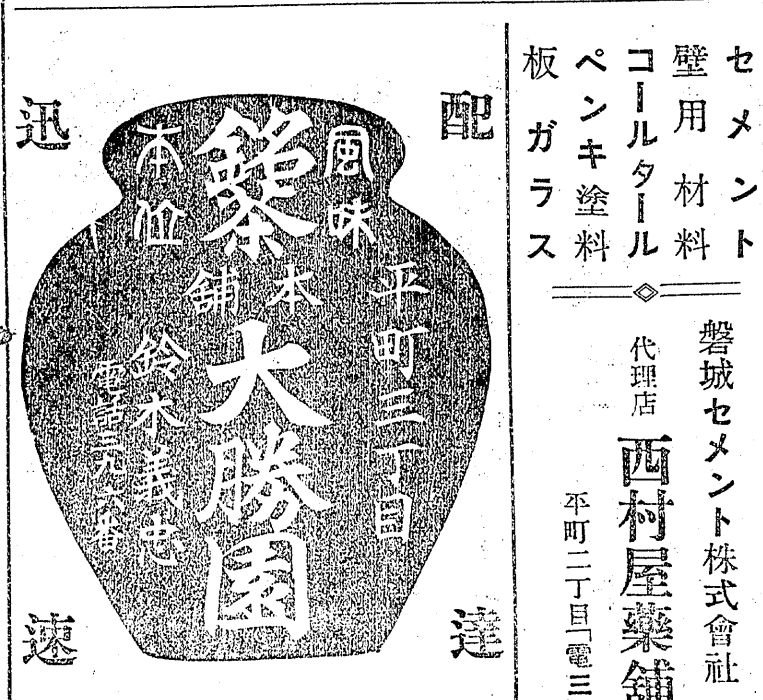
長崎町六三 原籍郡山堂ノ前二八村 越武氏長男引住
□出 生
三丁目一七 鈴木大甲子男君(九)
□死 亡

三井の券品商

店服吳井三

セメント 壁用材料 コールタール ペンキ塗料 板ガラス

磐城セメント株式会社 代理店 西村屋薬舗 平町三丁目電三



本舗 大勝園 平町三丁目

奉仕の一手で起つ 平町の米屋さん

直接販賣に奮食されて

最近平町には各家庭出入のお百姓さん達が特約して米を持ち込む外に、近在から白米を荷車に積んで一升二升と

行商に 来る者もあり

それに産業組合などと云つた田舎の人々が「生産者から直接消費者へ」などのモットーに直接販賣を始め

米で賣るよりは利益があると思ふので平町の米屋さんは受け太刀の形で益々お顧客を奪はれる

現在

平町の米穀商組合員の数は現在七十三名である尤も是れは平町内の米屋さんばかりでなく内郷の小島や好間の關の上等平町に近接した方面の米屋さん達も加入して居る、此の組合員達は組合の規約に縛られて

米は何升で賣る事はまかりならぬキロ単位で賣れ約一升當り以上の米は一升樹で量れ、値下げ値上げは組合の制定次第でやらねばならぬ、各等米の標準米を陳列してそれ以下に米質を下す事は出来ぬと

それ等の條件からは手も足も出せない窮屈さ、従つて米屋さんの勉強ぶりはサウイスだけ……、それも

お顧客が多ければ數

民に賣り出された昭和五年中の米は昭和四年に比較すると半減して居るといふ

貧困者に

一百圓寄附

鐵道俱樂部が

でこなしで算盤もはぢけるが、農村からの侵入に益々地盤は食ひ荒されて商賣はしにくくなる一方で全く氣の毒な状態に置かれ所得税調査委員の

調査に よると平町の米穀商の手を通じて三萬町

場

警察専用電柱が

根本からボツキリと

自動車衝突して

十三日午後二時半頃石城郡泉村吉田自動車部方運轉手小名濱町橋本居住小野己之助(三)は貨物自動車一〇七七號を運轉し江名町下神白地内縣道を疾走中運轉を誤り傍の警察専用電柱一八

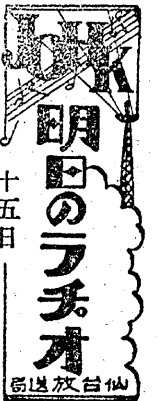
先祖傳來のもの迄

涙をのんで手放す

背に腹はかへられぬと

悲劇續出の農村舊歲末

石城地方における農村の不況は舊歲末の決濟期に當つて一層深刻となり、先祖傳來の田畑を手放しするものも家財道具を古物商に手渡しするものも等可成り續出して悲劇は隨所に演じられてゐるが、殊にそうした農民を相手に日用品を販賣してた半農的小商人に至つては決



明日のフタコ

十五日

- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、一〇 榮養料理「鮭のフライ」榮養研究所
- 前九、三〇 (子供の時)「お金の誕生」工學博士廣瀬亞夫
- 前一〇、〇〇 修養講座「日蓮聖人を憶ふ」日蓮宗管長大僧正 酒井日慎
- 前一一、〇〇 講演「結婚の人工免疫」醫學博士有馬頼吉
- 正午 時報 氣象通報

今日午後の番組預告 告知事項

- 後三、〇〇 全國ニュース
- 後三、三〇 落語と音曲
- 後四、〇〇 四段目橋屋圓藏
- 音曲越後獅子替散賊辰り
- 柳家枝太郎 王子の狐都々逸扇歌 音曲春風やなぎ
- 化物使ひ蝶花樓馬樂
- 音曲更けて逢ふ夜柳家つばめ 羽織の遊び春風亭
- 柳好 音曲博士屋人形
- 水茶屋博士

- 後三、四〇 氣象通報
- 後三、五〇 經濟市況
- 後六、〇〇 少年映畫物語「楠多開丸」南龍美
- 後七、〇〇 ニュース 氣象通報
- 後七、二五「義大夫の夕」伊賀越道中双六彈語り
- 後八、〇〇 伊賀越道中双六彈語り
- 後八、三〇 菅原傳授手習鑑 淨瑠璃
- 後八、五〇 竹本叶太夫 三味線鶴澤
- 網造 雲雀山古蹟松大阪
- 文樂座より中繼 淨瑠璃
- 後九、〇〇 竹本七佐太夫 三味線鶴澤
- 後九、一〇 澤吉兵衛 胡弓學澤翁之助
- 後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組預告 告知事項

今夏七月

平でテニス

縣下中等学校の 大會が繰上げ

本縣スポーツ界の華として全縣下中等學校體育大會に關しては昨十三日開催の縣下中等學校長會議に附議の結果例年九月に行はれてゐた各種競技のうち野球と庭

女中や女給の 疾病検査

日割決定す

平警察署では管内各町村の料理店カフエー宿屋等第三營業者の病菌保有調査をなす事になつたが日割は左の如くである

- △十五日より二十一日まで 平町、平窪、上小川、下小川、赤井、好間、神谷
- △二十二日より二十八日まで 内郷、飯野、高久、夏井
- △三月一日より七日まで 湯本、磐崎、永戸、箕輪、澤渡、三坂
- △八日より十五日まで 小名濱、玉川、鹿島、江名

開店披露

お待ち兼ねの天ぷら並びに小料理やを開きま

仕出しは迅速に大勉強致します是非お試めしにお出を願ひます

二月九日 四丁目(平局前) 電話(呼出)五二八番

近年稀れな大雪

平地方の積雪一尺餘

平地方は本年降雪が多く附近農家では豊年の貢と喜んで居たが昨日午後四時半頃から又々粉雪を飛ばし始め今朝の積雪一尺餘といふ同地方にては近年珍らしい大

先づ解散

新妻町長等

調停に入り

五錢から十錢といふ明治十年頃のやうな値段で投げ賣りをされてゐるも、それでもあまり買手がな

倉庫内で

縊死を遂ぐ

老衰を悲觀

石城郡磐崎村西郷字落合磯上熊吉(六)は十三日午後八時頃自宅倉庫内に於て縊死を遂げ翌朝に至つて家人が発見平署の検死を受けたが原因は老衰を悲觀した結果らしいと

